

**【平成30年度】**  
**経済部の事務の執行及び事業の管理についての意見に対する措置状況**

監査結果	頁	所管課	意見に対する措置状況
2 商工振興課			
2.10 商店街通行量実態調査・来街者実態調査事業			
2.10.4.1 商店街通行量実態調査結果について			
<p>商店街通行量実態調査は宇都宮市が単独で実施しており、調査結果は上記2.10.2.2 (2) に一部抜粋を記載しているが、調査結果に対して、前回と比べて増減した地点はコメントされているが、どのような要因から増減したのかが、調査結果からは読み取ることができない。</p> <p>商店街通行量実態調査・来街者実態調査事業の目的は、中心商店街の通行量や来街者の実態を把握し、商業施設等のデータとすることにより、商業の振興と中心市街地活性化に役立てることにある。この目的を達成するためには、単に調査結果について、通行量の増減だけでなく、通行量の増減要因まで分析し言及することが、中心市街地活性化に資すると考える。</p> <p>他方、宇都宮商工会議所が単独で実施した商店街来街者実態調査の調査結果報告書では以下に掲載のとおり、調査結果に基づき分析されている。これとの平仄を合わせる意味でも、商店街通行量実態調査についても、調査結果報告書において、調査結果分析を行うことが望まれる。</p>	73	商工振興課	<p>商店街通行量実態調査につきましては、現在、地域政策室において実施している自動計測器による通年での通行量調査の中で、通行量の増減のみならず、天候や降水量、イベントの有無や種別等による増減要因の分析を行っているところであります。今後も地域政策室と連携し、その調査結果の分析に基づき、集客力のあるイベントを企画するための方策や効果的な誘客策に反映させる等、商店街振興策への活用方法の検討に役立ててまいります。</p>